

# ことしの 10大ニュース

## ■ 駅名改称して「よさか」に

かねて運動を続けていた葛塚の駅名改称が実現し、四月一日から「よさか」駅が誕生しました。記念して急行券も発売されました。「葛塚」の名を刻んだ表札は市博物館に長く保存されます。

## ■ 葛塚東小学校開校

懸案だった葛塚小学校のマンモス化が、葛塚東小学校の開校によって解消されました。

## ■ 早通地区の小学校建設はじまる

過密校（早通小）と過疎校（下土地小）との統合校として注目される早通地区の新設小学校、仮称新井郷川小学校の建設が着工しました。

## ■ 市道の整備急ピッチ

福島潟干拓地への道の付作をめぐり一連の動きは、全国的に大きく報道されました。いっせいに起り、国の警告、田植え、掘削、配分取り消し、通知、刈取り、和解等々、そのそれぞれが国の農業施策の基本にかかわる問題というこゝろで大きな反響を呼びました。



(豊栄駅前)に建てられたアーチ

## ■ 歩みの学園の閉園と保育所の整備

ことしも保育所の整備に力をいれました。早通北、太田の二カ所に保育所を新設したほか、二葉保育園（浦木）を市立に移管しました。

## ■ 火葬場問題が解決、組合立で葬場建設

住地地の真中になってしまった火葬場の移転は、市としても大きな課題でした。

## ■ 福島潟の干拓地問題

福島潟干拓地への道の付作をめぐり一連の動きは、全国的に大きく報道されました。いっせいに起り、国の警告、田植え、掘削、配分取り消し、通知、刈取り、和解等々、そのそれぞれが国の農業施策の基本にかかわる問題というこゝろで大きな反響を呼びました。

## ■ 中央公民館の改築に着手

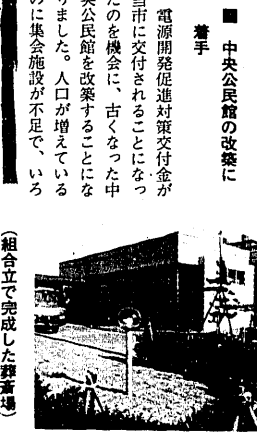
電源開発促進対策交付金が当市に交付されることになったのを機会に、古くなった中央公民館を改築することになりました。人口が増えているのに集会施設が不足で、いろいろな面で不便をかこて

## ■ 人権尊重都市宣言と人権擁護運動

市が人権擁護モデル地区に指定されたことを機会に、四月一日、人権尊重都市を宣言し、年間を通じて人権擁護関連の事業を行いました。

## ■ 上水道拡張事業と水道料金の値上げ

上水道の水不足はさらに深刻となり、五千トンの能力アップをめざして拡張事業に着手しました。さらに五十六年給水開始をめざす広域上水道事業にも本格的に着手しました。



(組合立で完成した葬場)



(くす玉が割れよるこひの開校—東小—)

# 野鳥の宝庫 福島潟で 鳥類標識調査



国の捕獲許可を得て、カスミあみを張る。あみの張り方早い作業に感心。

## 主な作業

鳥の種類、数を細かく記録。こうした調査結果は野鳥保護や農作物の被害対策の貴重な資料になる。

鳥の動き出す早朝(六時頃)に、吉川さんの一日が始まる。七つ道具を持ち、足どりもかろやかに。

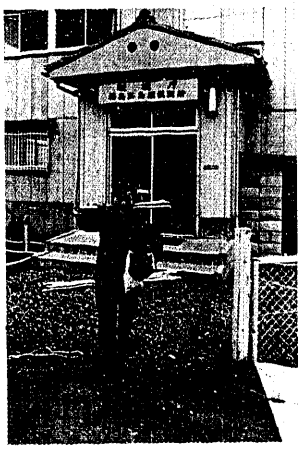


朝六時から夕方の六時まで観測ステーションとカスミあみの場所を往復六回。この鳥を持ち帰り調査開始

鳥の計測は素早くしなければならぬ。時間がたつと調査は鳥を大切に第一。

## 野鳥の安息・繁殖地—湿原を大切に

渡り鳥シーズンむかえ、福島潟にある鳥類観測ステーションでは、十月二日から十一月十三日まで、調査員(鳥のおぼさん—吉川吉成さん)が泊まり込みで標識調査。今回の調査で捕獲、放鳥されたのは三十七種類七千三百八十四羽で福島潟の特色は



シラタカ(内陸性渡り鳥)の多いこと、今年の特徴はアオジの多かったことだそうです。「野鳥の種類、数が多くて驚きました。日本でも有数のこの広大な湿原は、野鳥の安息地であり繁殖地です。この野鳥の天国を大切にしたいです」と吉川さん。